

大阪市内の福祉活動の実践報告 『福祉の今を知る!』

来場記念
大阪市社会福祉研究
第48号
おひとり1冊プレゼント

～同心会社会福祉研究 受賞論文より～

令和8年10月2日(金) 13:30～16:10

受付: 13:00～13:30

会場: 大阪市社会福祉研修・情報センター 5階 大会議室

大阪市西成区出城2-5-20

申込み締切: 9月9日(水)

定員: 60名(応募多数の場合は抽選) ※受講決定は9月下旬に通知
社会福祉関係事業所に勤務する方、大阪市内在住・在勤・在学の方

第1部 基調講演

13:35～14:35

「ケアとして被災者支援を考える」
ー継続する混乱を止めるためにー

講師: 大阪公立大学大学院文学研究科
准教授 菅野 拓 氏



【プロフィール】

専門は人文地理学、都市地理学、サードセクター論、防災・復興政策。近著に『つながりが生み出すイノベーションーサードセクターと創発する地域ー』、『災害対応ガバナンスー被災者支援の混乱を止めるー』(いずれも単著、ナカニシヤ出版)。NPOなどサードセクターの活動を継続的に調査・実践している。また、近年の大規模災害を踏まえ、被災者生活再建支援手法のモデル化を行う。最近の主な委員として内閣官房「防災庁設置準備アドバイザー会議」専門委員、内閣府「被災者支援のあり方検討会」委員、厚生労働省・内閣府「医療・保健・福祉と防災の連携に関する作業グループ」参考人、石川県「令和6年能登半島地震復旧・復興アドバイザーボード」委員など。

第2部 実践報告

14:45～16:10

「大阪市内の福祉活動の実践報告」

(同心会 研究奨励賞等受賞者については、裏面をご覧ください。)

実践報告コーディネーター・まとめ

国際医療福祉大学大学院 教授

大阪市立大学 名誉教授 白澤 政和

お申込みは
こちらから↓



参加費
無料
要申込み

同心会は、大阪における社会福祉に関する研究および実践活動の奨励を目的として、昭和58年12月に岡村重夫氏を会長として発足しました。会では、研究誌「大阪市社会福祉研究」に掲載された「研究論文」から、優秀作品を選び「研究奨励賞」等を授与しています。今回は、第48号(令和7年12月発行)に掲載され受賞した実践者の報告を行い、これからの福祉のありかたを考えます。

主催・お問合せ: 大阪市社会福祉研修・情報センター
電話: 06-4392-8201 FAX: 06-4392-8272

ウェルおおさか Q 検索

大阪市社会福祉研究 第48号 受賞・実践報告

研究 奨励賞

テーマ
医療型障がい児入所施設における垂直避難訓練報告
大島の分類に基づく避難時間の傾向と避難計画への示唆

堀田 祥司

研究 努力賞

テーマ
「グリ下」から考察する若者支援の現在地

柴田 大樹

研究 努力賞

テーマ
地域・福祉 / 介護事業所協働による住民移動支援活動
「スマイル号」運行の試み(経過と課題、展望)

西川 雅也 / 山下 保一 / 和田 勅子 / 山本 淳子
南 佑実 / 岩畔 勇人 / 浦 敏久 / 松井 修一

会長賞

テーマ
見守られる関係からつながり合う関係へ
—東淀川区ライフステーション事業における登録者交流の取り組み—

高橋 加容

【申込み方法】

下記問合せ先にお電話またはホームページからお申し込みください。

※申込み締切: 9月9日(水)まで (締切後は、お電話にてお問い合わせください)

◎スマートフォンからのお申込み
右側の二次元コードを読み取り、ページ下部の
【申込み】ボタンからお申し込みください。



◎パソコンからのお申込み
センターのホームページ『ウェルおおさか』で検索。(<https://wel-osaka.com>)
トップページの【募集中の研修】から【大阪市内の福祉活動の実践報告『福祉の
今を知る!』】の詳細を開き、必要事項を入力してください。

ウェルおおさか 検索

【主催・問合せ・申込み先】

大阪市社会福祉研修・情報センター
(運営主体: 大阪市社会福祉協議会)
住所: 大阪市西成区出城2-5-20
TEL: 06-4392-8201 FAX: 06-4392-8272
Mail: kensyu@shakyo-osaka.jp

研修開催案内のメール配信登録を
お願いします!



【会場までのアクセス】

- ◆JR環状線・大和路線「今宮」駅(西出口)から
徒歩約9分
- ◆大阪メトロ四つ橋線「花園町」(1・2号出口)、
御堂筋線・四つ橋線「大国町」駅(5号出口)
から徒歩約15分
- ◆大阪シティバス「長橋二丁目」バス停すぐ
(52系統 なんば～あべの橋)
大阪シティバス「中開三丁目」バス停徒歩5分
(80系統鶴町四丁目～あべの橋)